

通し番号	4923
------	------

分類番号	30-54-21-02
------	-------------

二期作の1作目利用に適した春播きサイレージ用トウモロコシ品種	
[要約] RM100～118の6品種を比較した。3月30日に播種して、さとみどりを除いて7月中旬～下旬に黄熟期で収穫した。折損の発生率の平均値は1.7%であり、倒伏は発生しなかった。TDN収量は、KEB5561が最も多収であり、乾物中雌穂重割合は、34N84が最も高かった。以上のことから、KEB5561は、TDN収量が多収であり、7月下旬までに収穫が可能であったことから、トウモロコシ二期作の1作目に適すると考えられた。	
畜産技術センター・企画指導部・企画研究課	連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

県奨励品種改訂の基礎資料として、トウモロコシ二期作栽培体系における1作目に利用する品種の選定のため、市販されている品種を中心に飼料用トウモロコシの品種比較試験を行う。

[成果の内容・特徴]

- 1 相対熟度 (RM) 100～118の6品種 (表1) を3月30日に播種して、7月19日～8月3日に収穫して、生育状況及び収量性を比較した。
- 2 さとみどりは8月3日の収穫であったが、それ以外の品種は7月下旬までに収穫した。収穫時のミルクラインは3.5～6.5で、全ての品種が黄熟期であった (表2)。
- 3 折損の発生率の平均値は1.7%であり、さとみどりは7.5%、ZX1053は2.5%であった。倒伏は、発生しなかった (表2)。
- 4 病害は、P9400及びKEB5561に根腐病が発生した。それ以外の品種では発生しなかった。発生率の平均値は1.4%であった (表2)。
- 5 TDN収量の平均値は149.7kg/aであった。KEB5561は176.0kg/aで最も多く、さとみどりは123.9kg/aで最も少なかった (表3)。
- 6 乾物率の平均値は32.1%であった。全てサイレージの調製に適する25～35%の範囲であった (表3)。
- 7 乾物中雌穂重割合の平均は47.3%であった。34N84は51.7%で最も高く、LG3520は41.7%で最も低かった (表3)。
- 8 以上のことから、KEB5561は、TDN収量が多収であり、7月下旬までに収穫が可能であったことから、トウモロコシ二期作の1作目に適すると考えられた。

[成果の活用面・留意点]

- 1 4～7月の気象条件は、平均気温の積算温度は2,651℃ (平年差+188℃)、積算日照時間は745時間 (平年差+142時間)、積算降水量は632mm (平年差+58mm) であった。
- 2 奨励品種に選定された品種はなかった。

[具体的データ]

表1 4月播種試験供試品種

No	品種名	商品名	RM ¹	会社名	備考
1	P9400	パイオニア100日	100	カネコ	奨励品種
2	KEB5561	試作品	105	パイオニア	供試1年目
3	ZX1053	Z-Corn105	105	雪印	供試1年目
4	34N84	パイオニア108日	108	タキイ	奨励品種
5	LG3520	スノーデント110	110	雪印	奨励品種
6	さとみどり	さとみどり	118	公的品種	供試1年目

¹販売元の公表値

表2 4月播種試験生育調査結果

No	品種名	発芽期	雄穂 開花期	絹糸 抽出期	収穫日	発芽 ¹ 良否	初期 ¹ 生育	倒伏 (%)	折損 (%)	根腐病 ² (%)	ミルクライン	稈長 (cm)	着雌穂高 (cm)	稈径 (mm)
1	P9400	4/9	6/9	6/9	7/19	9.0	9.0	0.0	0.0	5.9	4.5	225.9	97.9	20.5
2	KEB5561	4/10	6/11	6/13	7/27	9.0	7.5	0.0	0.0	2.5	6.5	206.3	87.1	20.7
3	ZX1053	4/10	6/8	6/9	7/23	9.0	7.5	0.0	2.5	0.0	4.0	204.7	79.5	23.4
4	34N84	4/9	6/11	6/11	7/23	8.5	8.5	0.0	0.0	0.0	3.5	208.9	89.5	21.4
5	LG3520	4/11	6/11	6/11	7/27	4.0	6.5	0.0	0.0	0.0	6.5	230.9	93.2	22.6
6	さとみどり	4/12	6/15	6/15	8/3	2.5	6.0	0.0	7.5	0.0	5.5	191.7	84.2	22.1
	平均	4/10	6/10	6/11	7/25	7.0	7.5	0.0	1.7	1.4	5.1	211.4	88.6	21.8

¹観察法で評点法により評価した。1 (極不良) ~9 (極良)

²根腐病が発生した

表3 4月播種試験収量調査結果

No	品種名	収量 (kg/a)			乾物率 (%)	有効雌穂率 (%)	雌穂重割合 (%)	フリックス糖度 (%)
		生草	乾物	TDN				
1	P9400	727.2	213.8	153.8	29.5	132.8	51.2	7.4
2	KEB5561	714.3	244.6	176.0	34.2	90.0	51.4	9.1
3	ZX1053	664.7	204.8	144.1	30.8	97.5	45.3	11.5
4	34N84	650.3	222.7	160.4	34.3	97.4	51.7	11.0
5	LG3520	676.5	202.2	140.2	29.9	103.6	41.7	10.6
6	さとみどり	523.0	178.1	123.9	34.1	65.0	42.5	11.8
	平均	659.3	211.0	149.7	32.1	97.7	47.3	10.2

[資料名] 平成30年度試験研究成績書

[研究課題名] 飼料作物奨励品種選定試験

[研究内容名] ア トウモロコシの品種比較試験 (4月播種)

[研究期間] 平成28~32年度

[研究者担当名] 折原健太郎、近田邦利、坂上信忠